農林交流センターニュース

第 427 号
2009.7.1

発行：農林水産省 農林水産技術会議事務局筑波事務所 筑波農林研究交流センター
〒 305-8601 茨城県つくば市観音台 2-1-9　Tel 029-838-7129

第 138 回農林交流センターワークショップ参加者募集（参加費無料）

土壌－植物系試料を対象とする質量分析法入門　９月７日（月）～８日（火）

場　　所：農林水産省農林水産技術会議事務局筑波事務所
　　筑波農林研究交流センター　第１ｾﾐﾅｰ室（つくば市観音台２－１－９）
主　　催：筑波農林研究交流センター・農研機構 中央農業総合研究センター
対　　象：産学官の試験研究機関の研究者で土壌植物系試料を対象とする質量分析に関心のある方
募集人数：１０名

『農林水産研究情報総合案内』HP
トップ＞筑波事務所＞筑波農林研究交流センター＞
農林交流センターセミナー・ワークショップ から
平成２０年度農林交流センターワークショップの実施状況や、
ワークショップＱ＆Ａがご覧いただけます。
http://www.affrc.go.jp/ja/tsukuba_office/tbh/seminar

開催趣旨

植物の養分元素は、土壌－植物系において、代謝産物や生体高分子の構成成分となるなど様々な分子形態をとる中で、その機能を果たしています。その養分元素の動態や化学形態を研究する上で、各種の有機・無機質量分析法を的確に用いることが重要です。

講義と実習概要

本ワークショップでは、有機質量分析法として、ガスクロマトグラフ質量分析装置（GC/MS）と液体クロマトグラフ質量分析装置（LC/MS)、無機質量分析法として、元素分析計同位体比質量分析装置（EA/IRMS）と誘導結合プラズマ質量分析装置（ICP-MS）を取り上げます。そして、初心者を対象として、これら質量分析法の基礎と応用に関する入門的な講義と実習を行います。

【９月７日（月)】
9:00 ～ 9:10　挨拶《農林水産省農林水産技術会議事務局筑波事務所研究交流課長　奈良 百合子》
　　はじめに《農研機構 中央農業総合研究センター　松永 俊朗》
9:10 ～ 10:30　講義：「GC/MS」《アジレントテクノロジー㈱　野町 亜弓》
10:40 ～ 12:00　講義：「ICP-MS」《㈱パーキンエルマージャパン　敷野 修》
13:00 ～ 17:00　実習：GC/MS【植物有機成分の GC/MS 分析】
　　（中央農業総合研究センター A 地区２号館２階）
　　《農研機構 中央農業総合研究センター　田中 福代 / アジレントテクノロジー㈱　野町 亜弓》
　　ICP/MS【無機元素の同位体比測定、HPLC/ICP-MS】
　　（中央農業総合研究センター B 地区萌芽研究推進共同実験棟）
　　《農研機構 中央農業総合研究センター　松永 俊朗 / ㈱パーキンエルマージャパン　敷野 修》
【９月８日（火)】
9:00 ～ 10:20　講義：「LC/MS」《サーモフィッシャーサイエンティフィック㈱　坂本 茂》
10:30 ～ 11:50　講義：「EA/IRMS」《大陽日酸㈱　大野 敬司》
13:00 ～ 17:00　実習：LC/MS【直接導入 MS スペクトル測定、LC/MS 測定】
　　（中央農業総合研究センター A 地区２号館２階）
　　《農研機構 中央農業総合研究センター　松永 俊朗
　　/ サーモフィッシャーサイエンティフィック㈱　坂本 茂》
　　EA/IRMS【固体・液体・気体試料のバルク ^{13}C, ^{15}N 同位体比測定】
　　（中央農業総合研究センター A 地区２号館３階）
　　《農研機構 中央農業総合研究センター　田中 福代 /（有）イーエステック京都　林 秋一》

★ワークショップについての申し込み＆問い合わせ先★

申 込 方 法：下記により８月７日（金）正午までに申し込んで下さい。（必着）
【農林水産省関係の独立行政法人に所属している方】
農林交流センターホームページから「申込書」をダウンロードし、所属機関の窓口を通じてお申し込みください。
【上記の方以外（大学、公立研究機関、民間企業等に所属している方)】
お申し込みフォーム（http://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/tbh/138bunseki) にてお申し込みください。
※申込書にご記載の個人情報は、本ワークショップに係る事以外に使用することはありません。
受講者決定：８月１４日頃に通知します。

申し込み＆問い合わせ先：農林水産省 農林水産技術会議事務局 筑波事務所 研究交流課 交流係　岡田、風間
Tel：029-838-7129　Fax：029-838-7131　E-mail：koryu@cc.affrc.go.jp